

年度末、和田岡っ子の素晴らしいお掃除の姿から考えたこと

和田岡小のお掃除の時間は、お昼休み終了後、5時間目の始まる前までに設定されている。さっきまでグラウンドを駆け回っていた子どもたちが、気持ちを切り替えて臨むにはなかなか厳しい時間帯だ^{しつこ}なって以前から感じていた。

私はといえばその時間、校長室で執務をしていることが多い。だから変化に気づいたのはつい最近のことなのだが、児童の清掃への取組が以前と比べ格段に良くなった。

1月のある日。1階の玄関、廊下の子も達が掃除に集中して取り組んでいるのを見た。そこだけ特別静かなのかなと思って校内を一周したのだが、全校児童の清掃の様子に「うーん」となってしまった。1階から3階まで、私語をつぶやく者がひとりもない。みんな自分の持ち場をせっせときれいに^{たいだ}している。この黙々と働く姿に感動した。時として先生の目の届かないところで怠惰をむさぼる要領のいい子どもがいるものだ。しかし、和田岡小にはそういう子がいない。

清掃とは心や身体を鍛えている場を「整える」仕事だ。心を込めて清掃している人は、場を整えながら無意識に心を整えているのだ。心を整えられる人に悪人はいない。黙々と働くことは、何事にも自分の最善を尽くす心根につながる。それは「誠実」の代名詞でもある。物に感謝し、物を大切に^{たい}する心につながる。そして、友達と力を合わせる「協力」の心につながる。やるべきことを最後まできちんとやり通す「責任」にもつながる。だから、私は皆さんのお掃除の姿は本当にすばらしいと、心から讃えてあげたいのだ。

でも、ふと思った。なんでこんなにお掃除、よくなったんだろう？そんな問いの答えはすぐに出た。5年生の教室の後方の扉。腰をかがめ、硬くしぼったぞうきんで、汚れのこびりついたレールを必死に磨く学級担任の姿があった。先日、入学説明会の際に家庭教育支援員・鈴木緑先生が教えてくださった、「鏡は先に笑わない」という言葉を思い出した。子どもは大人の鏡。はっきりと我々大人の姿を映し出していたのだ。

児童の皆さんは昨年4月、それぞれの教室で、それぞれの学級担任の先生と出会った。以来、学級担任は、常に自らが、幼い子どもたちの手本になろうと行動してくれてきた。個性を認め、賞揚してくれてきた。そして、時に児童の喜びを自分の喜びとして目を細め、時に児童の悲しみを自分の悲しみとして心を痛めてきたのだと思う。そんな日々の営みが、和田岡っ子の現在の姿を作ってきたのだと思うとうれしい。

年度末を迎えた。そんな皆さんと先生方の物語も残りわずかで完結する。その日々を愛おしむように、大切に過ごしてほしい。

校長 梅葉 紳介



地域の皆様に支えられ、子ども達は貴重な経験をさせていただいています。1月は、放課後子ども教室で絵手紙と百人一首を体験しました。また、米作り保存会の方達を招いて3年ぶりに収穫祭が行われました。どの活動でも、子ども達は目を輝かせて取り組んでいました。



絵手紙の永井先生。
いつも、熱心に教えてくださいます。

地域の方と百人一首で真剣勝負！！



お餅をやさしく丸めて、好みの味
つけでおいしくいただきました。



おいしくなあれ！ぺったん、
ぺったん！！



<2月後半の予定>

日	曜	予 定
14	火	6年交通教室 R5リーダー旗振り講習会
15	水	すくすくの会読み聞かせ PTAあいさつ運動
16	木	1年生昔の遊び
18	土	PTA奉仕作業(欠席者・役員) PTA評議員会
20	月	委員会活動
21	火	移動図書館
24	金	参観懇談会 学校再編を考える会
28	火	6年生を送る会(5校時)

<3月の主な予定>

1日(水)	特別日課 給食あり
2日(木)	特別日課 給食あり
3日(金)	特別日課 給食あり
6日(月)	特別日課 給食あり
7日(火)	会計監査
8日(水)	R5PTA理事会・評議員会
9日(木)	職員読み聞かせ
	スクールカウンセラー 勤務日
10日(金)	通学区会 集団下校
13日(月)	卒業式総練習
14日(火)	移動図書館
15日(水)	PTAあいさつ運動
16日(木)	修了式
17日(金)	卒業証書授与式
27日(月)	離任式8:00登校